

2020年（令和2年）4月17日

関係者各位

中京大学学長 安村仁志

メールアドレス等の流出について

このたび本学より、授業担当教員に新型コロナウイルス感染症対策に関する連絡メールを一斉送信する際、同報者にメールアドレスが表示される形で一斉に送ってしまったことが判明いたしました。対象の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。深くお詫び申し上げます。

記

1. 流出した個人情報

2020年度春学期の授業担当教員479名分のメールアドレスとその一部教員の氏名

2. 発生経過と対応

2020年4月7日（火）18時31分ごろ、教務課より、連絡文書をメールで一斉送信しました。その後、メールを受信した教員から、メールアドレスが表示される形で送信されていたと指摘を受け、流出が判明しました。直ちにすべての対象の教員に対しお詫びとメールの削除依頼をお願いしました。

本来、宛先を「Bcc:」に入れて送信すべきところを、誤ってすべての宛先を「To:」に入れて送信してしまったこと、宛先が「Bcc:」に入っていることを確認する作業を怠ったことが原因です。

3. 具体的な再発防止策について

メールの一斉送信の際には複数名の行政職員による確認を行います。また、個人情報保護につき一層の徹底に取り組んでまいります。

以上